

令和 8 (2026) 年度

徳島大学大学院医科栄養学研究科 (博士後期課程)

第 3 次進学者選考要項

(がん専門栄養士養成コースの募集を含む)

(一般・社会人・私費外国人留学生)

徳 島 大 学

(注) 徳島大学大学院医科栄養学研究科
博士前期課程から引き続き学内進学する者
は、留学生も含めて「進学者選考要項」で
出願すること。

～入学者選抜の対応について～

本入試に関する最新情報は、徳島大学医学部ホームページ（下記URL）
を御確認ください。

https://www.tokushima-u.ac.jp/med/admission/graduate_school/

令和8(2026)年度 徳島大学大学院医科栄養学研究科 (博士後期課程)
第3次進学者選考要項

◆徳島大学大学院のアドミッション・ポリシー

徳島大学は、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、卓越した学術および文化を継承するとともに学びの志と進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった次のような人を求めています。

●博士後期課程及び博士課程

- ・広い視野と高度な専門知識・技能を身につけ、自立して研究を遂行し後進を指導する能力、又は当該専門的な職業を牽引できる卓越した能力を修得しようとする人
- ・高い倫理観と強固な責任感、独自の発想力や豊かな創造力、広範な応用力、深い洞察力をもって、地域と国際社会の発展のために高度に貢献しようとする人
- ・高度な国際的視野を有し、世界をリードする研究成果を発信し、高度専門分野を牽引しようとする人

◆医科栄養学研究科博士後期課程のアドミッション・ポリシー

医科栄養学研究科博士後期課程では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、生命科学および医学に基づいた栄養学のより高度な専門知識をもち、日本国内にとどまらず世界において、人々の健康の保持・増進に寄与することができる、次のような人を求めています。

●求める人物像

- ・これまでに習得した高度な専門知識や技術を臨床の場で応用・発展させることのできる管理栄養士
- ・国内外の行政機関で、習得した高度な専門知識や技術を生かした栄養施策を企画・立案し、社会福祉に貢献したい人
- ・栄養生命科学に関する国内外のより専門性の高い研究・教育機関で活躍することをめざす人

◆医科栄養学研究科博士後期課程医科栄養学専攻のアドミッション・ポリシー

医科栄養学専攻では、生命科学および医学に基づいた栄養学のより高度な専門知識をもち、日本国内にとどまらず世界において、人々の健康の保持・増進に寄与することができる、次のような人を求めています。

●求める人物像

(知識・技能、関心・意欲)

- ・医学に立脚した高度な専門知識と技術を有し、応用・発展させることのできる管理栄養士をめざすとともに、社会情勢を鑑み将来、栄養生命科学に関する国内外のより専門性の高い研究・教育機関等で活躍し、社会に貢献することをめざす人
- (思考力・判断力・表現力等の能力)
- ・幅広い視野と柔軟な感性を有し、今までの知識・技能をもとに思考を深めて適切に判断かつ表現し伝えることができる人
- (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
- ・今までに培った自分の意思や判断力を駆使し、問題解決のために、国籍や世代、考え方にとらわれることなく、相手の立場や多様性を尊重しながら互いに協力出来る人

●入学者選抜の基本方針

- ・指導教員の推薦書では、主として栄養生命科学分野に関するこれまでの学習状況、専門的な知識・技能の修得状況、学習・研究意欲について評価します。
- ・面接は、プレゼンテーション、試問試験を含み、主として知識技能、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性、協働性を総合して評価します。

I 募集人員

専攻名	定員	今回募集人員
医科学養学	9人	4人

上記の募集人員には、「がん専門栄養士養成コース」若干名を含みます。

II 出願資格

入学を志願することのできる者は、次に該当する者としてします。

本学大学院医科学養学研究科（博士前期課程）を令和8年3月に修了予定の者

III 出願期間と受付場所

- 1 出願期間 令和8(2026)年2月6日(金)から令和8(2026)年2月13日(金)まで受付時間は、毎日午前9時から午後5時まで。
郵送、持参とも2月13日(金)午後5時までに必着のこと。
- 2 受付場所 〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18番地の15
徳島大学蔵本事務部医学部学務課第一教務係(大学院業務担当)
(電話(088)633-9649)

注1) 応募に際しては、あらかじめ志望専攻指導教授に照会のうえ出願してください。

注2) 安全保障輸出管理について

徳島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「徳島大学安全保障輸出管理規則」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から学生の受入れに関して、厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合があります。願書の提出の前に指導教員予定者と相談をするなど、出願にあたっては注意してください。

詳細については以下の研究支援・産官学連携センターのホームページを参照してください。

<https://www.tokushima-u.ac.jp/ccr/active/ip/yusyutsukanri/>

IV 出願手続

1 提出書類等

進学願書	所定の用紙に必要事項を記入したもの（最近撮影した正面、脱帽、上半身縦5cm、横4cmの写真を貼ること。）
受験票	最近撮影した正面、脱帽、上半身縦5cm、横4cmの写真を貼ること。
修士論文等	修士論文又はそれに相当する研究成果の要旨（2,000字程度）
成績証明書	本学大学院医科学養学研究科長が作成した成績証明書
修了証明書等	博士前期課程の修了見込み証明書
推薦書	研究指導教員の推薦書（厳封されたものであること。）
受験許可書	現在大学院に在学中の者及び官公庁、会社等に在職中の者は、その所属長の受験許可書(様式随意) 社会人選抜で受験する者は、所定の様式による。

外国人住民登録証明書等	本邦に在留する外国人は、住民登録証明書を添付すること。
返信用封筒	110円切手を貼り、自己の住所氏名を明記したもの(願書を直接持参する場合は除く。)
あて名票	合格通知書等送付用で受験者の郵便番号、住所、氏名を明記したもの。

2 手 続

- (1) 入学志願者は、出願手続に必要な書類をそろえ、出願期間内に必着するように提出してください。
- (2) 上記出願書類を郵送する場合は「書留」とし、封筒に「大学院医科栄養学研究科博士後期課程入学願書在中」と朱書きするとともに、一般、社会人、私費外国人留学生の別も明記してください。

V 選 抜 方 法

入学者の選抜は、面接、推薦書及び本学大学院医科栄養学研究科長から提出された成績証明書等を総合して判定します。

面 接

(1) 日 時

年月日(曜日)	検 査 科 目	時 間
令和8(2026)年 3月5日(木)	面 接	午後1時から午後5時まで

(2) 場 所 徳島市蔵本町3丁目18番地の15 徳島大学蔵本キャンパス内

VI 障がいのある入学志願者について

本研究科に入学を志願する者で、障がいのある者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがありますので令和8(2026)年1月9日(金)までに蔵本事務部医学部学務課第一教務係(大学院業務担当)まで申し出てください。

VII 合格者発表

合格者の発表は、令和8(2026)年3月16日(月)午前10時に医学部掲示場に掲示するとともに、合格者には本人あて文書により通知します。
なお、電話による合否についての照会には応じません。

VIII 入 学 手 続

入学手続期間及び入学手続の詳細については、おって通知します。

IX 授 業 料

授業料 前期分 267,900円(予定額) 年間 535,800円(予定額)

- (1) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (2) 授業料は現行の金額であり、改訂されれば改訂額が適用されます。

X 育 英 資 金

独立行政法人日本学生支援機構より大学院生の若干名に対し、月額80,000円又は122,000円の奨学金貸与の制度があります。

XI そ の 他

- 1 その他の経費(医学部後援会費等)として、入学手続の際に約27,000円が必要です。
- 2 募集要項を郵便で請求するときは、320円切手を貼った自己あて(住所、氏名、郵便番号

明記)の返信用封筒(角2封筒33.2cm×24.0cm)を同封の上、本学蔵本事務部医学部学務課第一教務係(大学院業務担当)へ申し込みしてください。(請求の際は「**医科栄養学研究科博士後期課程進学者選考要項請求**」と明記してください。)

- 3 出願手続等についての質問があれば、110円切手を貼った自己あて(住所、氏名、郵便番号明記)の返信用封筒を同封の上、本学蔵本事務部医学部学務課第一教務係(大学院業務担当)へ照会してください。